



1名の方から献眼を頂きました

☆去る10月22日、高岡市の80歳代の男性より献眼していただきました。主治医の先生からの選択肢による提供でした。家族葬の為、参列は控えさせていただきました。

ありがとうございました。

厚生労働大臣感謝状伝達式を行いました

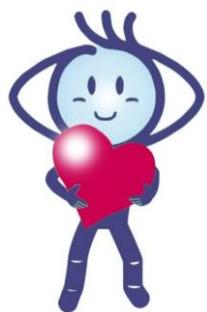
10月25日(金)、富山県庁特別室にて、令和5年8月から令和6年8月までに献眼されました9名のご遺族に対して富山県厚生部長有賀玲子様より「厚生労働大臣感謝状」が伝達、伝達式終了後は富山県民会館にて、ご遺族の皆さまと懇談会を開催予定でしたが、ご遺族の方々からのご出席が難しく、残念ながら未開催となりました。後日、ご遺族の方々に、11月に発行予定の広報誌「アイバンクだより 光の贈り物・第30号と一緒に「厚生労働大臣感謝状」をお届けさせていただきます。

臓器移植対策推進功労者に対する厚生労働大臣感謝状

10月20日(日)、第25回臓器移植推進国民大会において、臓器移植対策推進功労者に対する厚生労働大臣感謝状の贈呈式が米子市文化ホール(鳥取県米子市末広町293番地)において開催されました。当アイバンクからは牧 亨副理事長が贈呈となりました。当アイバンクからは、2016年に伊勢豊彦氏(高岡古城LC)が贈呈されて以来、8年ぶりの贈呈になります。

眼球提供時の斡旋業務だけでなく、眼球提供について富山県民の皆さまに、広く知っていただけるよう啓発活動を行えるのも、支えてくださるライオンズクラブの皆さまのお陰だと感謝しております。アイバンク・献眼推進活動にご尽力いただき心より敬意を表します。

1人でも多くの方に光ある人生を取り戻していただく為に、今後ともご支援・ご協力を何卒宜しくお願い致します。



10月は臓器移植推進月間でした！
県内各地でたくさん啓蒙活動をしていただきました！
ありがとうございました！

アイバンクからは、
啓発用紙風船、ティッシュを
配布しました



氷見ライオンズクラブ 月見例会にて募金

10月2日(水)、氷見ライオンズクラブ 月見例会にて今年も募金をいただきました。ありがとうございました。



済生会高岡病院にて14歳の挑戦、 グリーンリボンキャンペーン

10月3日(木)、済生会高岡病院「14歳の挑戦」にて、アイバンクからスライド提供をさせていただき、院内移植コーディネーター進藤Nsより献眼についてお話をさせていただきました。また、10月の臓器移植推進月間グリーンリボンキャンペーンとしてアイバンクの院内掲示をさせていただきました。有難うございました。



《デジタルサイネージにて10月31日まで掲示》

第3回院内移植コーディネーター連絡会に参加

10月4日(金)、富山県民会館 3階(304号室)にて、令和6年度脳死下臓器提供に関わる関連団体の連絡会議(第3回院内移植コーディネーター連絡会)が開催されました。

1部：厚生労働省健康局難病対策課移植医療対策推進室 吉川美喜子先生「最新の移植事情」と題して地底障害等の取扱いから新聞報道、令和6年度診療報酬改定などについてご講演いただきました。

2部：臓器搬送支援について検討されました。事務局より岡田が参加しました。



入善ライオンズクラブ結成55周年記念式典にて寄付

10月5日(土)入善まちなか交流施設うるおい館2Fイベントホールにて、入善ライオンズクラブ結成55周年記念式典が開催され、記念アクティビティとして寄付金をいただきました。会長より目録が贈呈され、木村理事長より感謝状を伝達いたしました。



ライオンズクラブの皆さま
いつもご協力、ご支援をありがとうございます！

北日本新聞社、富山新聞社の取材、10月16日の活動PRをしてきました

10月10日(木)目の愛護デーとして、北日本新聞、富山新聞に新聞広告を掲載し献眼登録の募集を呼び掛けました。また、初の試みとして10月16日(水)富山駅での啓蒙活動について木村理事長、磯野副理事長、牧副理事長、森常務理事、燕昇司常務理事がPRをしてきました。



≪2024/10/10：北日本新聞社にて取材≫



≪北日本新聞：2024/10/10掲載≫



≪北日本新聞：2024/10/11掲載≫



≪2024/10/10：富山新聞社にて取材≫



≪富山新聞：2024/10/10掲載≫



≪富山新聞：2024/10/11掲載≫



◎アイバンク啓発活動にご協力いただきました◎



《となみセントラルLC：イオンモールとなみにて》



***となみセントラルLC**

10/8(火) イオンモールとなみ
 献眼啓発チラシ・**オリジナル啓発
 ポケットティッシュ配布**

***黒部LC**

10/14(月・祝) PLAMT黒部店及び
 黒部市総合体育センターにて
 献眼啓発チラシ配布

***富山東LC**

10/14(月・祝)
 富山市オーバードホール 中ホール
 子どものためのフェスティバル
 献眼啓発チラシ配布

***上市LC**

10/20(日)
 第25回大岩茗荷谷山探勝ウォークの会
 献眼啓発チラシ配布 100枚配布

***入善LC**

10/20(日)
 まつりんピック2024
 献眼パンフレットと風船配布



《黒部LC：PLAMT黒部店及び黒部市総合体育センターにて》



《富山東LC：オーバードホール中ホールにて》



《入善LC：入善まちなか交流施設うるおい館にて》



《上市LC：大岩山
 日石寺信徒会館にて》

グリーンリボンキャンペーン

グリーンリボンは、世界的な移植医療のシンボルマークです。成長と新しい命を意味するグリーンで、ギフト・オブ・ライフ(いのちの贈り物)によって結ばれたドナーとレシピエントの命のつながりを表現しています。毎年様々なグリーンリボンキャンペーンが展開されています。グリーンリボンキャンペーンは、多くの人に、移植医療について知ってもらい、臓器のご提供者(ドナー)に感謝するとともに、移植で救われた命の素晴らしさについて知ってもらうイベントです。10月の臓器移植普及推進月間を中心にいろいろな取組みが予定されています。アイバンクも、公益財団法人富山県移植推進財団の取組みに初めて参加させていただきました。



《富山県立中央病院 9/30～10/31まで掲示》



《富山市民病院 10/15～10/29まで掲示》

《富山赤十字病院 10/11～10/21まで掲示》

《富山大学附属病院 10/21～11/5まで掲示》



《厚生連高岡病院 10/23～10/25まで掲示》

《高岡市民病院 10/11～10/18まで掲示》

グリーンリボンキャンペーン

毎年10月は「臓器移植普及推進月間」、10月16日は「グリーンリボンデー」です。より多くの人に臓器移植への理解を深め臓器提供に関する意思表示の大切さについて考えてもらうため、全国各地でグリーンリボンキャンペーンが展開されます。富山県内においても、街頭キャンペーンやライトアップが行われます。初の試みとして、アイバンクも富山県移植推進財団が主催した「グリーンリボンキャンペーン」に協力し、腎友会、県庁医務課の方々と共に、富山駅構内にてブースを出展(啓発パネル展示)したほか、通行の方へパンフレットを200部配布しました。アイバンクからは、森常務理事、事務局林、岡田が参加しました。



《富山駅新幹線改札口付近にて》



《北日本新聞》 《富山新聞：2024/10/17掲載》



富山県社会福祉協議会に訪問

10月29日(火)、アイバンクから磯野副理事長、森常務理事、事務局の林、岡田が、今年度、理事に就任された富山県社会福祉協議会 高島淳一氏に挨拶訪問し、富山県いきいき長寿センター主催のイベントへのアイバンク啓発活動の協力要請し承諾いただきました。ありがとうございました。



《富山県社会福祉協議会にて：中央 高島淳一理事》

寄附金・賛助会費・募金のご報告

(10/1日～10/31日迄)敬称略

●寄附金

(個人)

森 弘(富山雷鳥LC) 10,000円
屋根慎二 5,000円

(法人)

富山南ライオンズクラブ 100,000円
富山東ライオンズクラブ 100,000円
富山いきいきライオンズクラブ 50,000円

●募金

(法人)

334-D地区1リジョン2ゾーン 101,000円
氷見ライオンズクラブ 20,800円
富山みなとライオンズクラブ 12,000円
厚生連高岡病院 売店 5,575円

ご芳志ありがとうございました

《10月の事業実績の概要》

・ 献眼登録者数	3名
年度累計	16名
・ 献眼者数	1名
年度累計	5名
・ 富山県助成金	675,000円
・ 奉仕銀行助成金	0円
年度累計	2,100,000円
・ 寄附金収入	260,000円
年度累計	2,573,000円
・ 賛助会費収入	0円
年度累計	574,000円
・ 募金収入	139,375円
年度累計	191,048円
[寄附金等収入合計]年度累計合計	5,438,048円